

拝啓



朝晩には秋の空気が肌に心地よく感じられる頃となりました。
杏の会の会長様はじめ皆様には、かわらずご清栄のことと
お喜び申しあげます。

「杏の会コンサート ～若い芽のコンサート～」では、
技量未熟ながらも、皆様と音楽の心を共有すること
ができ、幸せな時間を過ごさせていただきました。
心から御礼申しあげます。

コロナ禍に入り早くも数年が
経ち、世界ではこの瞬間も
争いが起きており、
とても穏やかとは
言えない世の中です。
しかしながら、
音楽に耳を傾け応援して
くださる方々の、その空気に
背中を押され、また杏の会の
皆様の生き生きと歌われる姿に
勇気を頂き、安らぎやささやかな希望を
もたらしうる音楽の力を信じ歌うことが
できたのだといま改めて感じております。

Hirono KOUMURA

杏の会の皆様から頂いた貴重な鍛練の場と、
賞を賜り感じた幸せは、太陽の光のように
さらなる成長の芽を育んでいます。
再び皆様にお目にかかる日には、その芽が生長し実りますよう
精進してゆきますので、今後の演奏活動も応援して下さいますと
誠に幸いです。
残暑厳しき折、どうぞご自愛なさってくださいませ。
皆様のご多幸を深くお祈りいたしております。

敬具

2022 年 9 月吉日

愛知県立芸術大学大学院音楽学領域 2 年

紅村兆乃